



市民プラザ通信

2019年10・11月号



ステージも作品も お見事でした！ マナビステージ

11月16日と17日にマナビステージinかしわぎ2019を開催し、子どもから年配の方まで約1200名の方に楽しんで頂きました。

ステージでは市内で演奏や踊りなどを練習している団体の発表があり、作品展示会場では絵手紙や生け花から鉄道模型まで、様々なジャンルで活動する団体の素敵な作品が数多く並びました。ス

テージ発表と作品展示を合わせ、34団体からご参加いただきました。

今年度はステージ発表に初めて出演する団体が6団体と多く、マナビステージに新鮮な風が吹き込まれ、新たな出会いが生まれました。長く参加している団体の発表は、昨年からさらに磨きがかかっていたり、新たなメンバーを迎えていたり、日々の練習の積み重ねや柔軟に活動を続けることの尊さが感じられるステージとなりました。

作品展示発表では、思わず足を止め、作品にぐっと目を近づけたくなるほど丁寧に制作された作品が展示されました。また、描かれたものの可愛らしさや美しさに、思わずふっと笑顔になってしまふ作品の数々に心癒される空間でした。



**市内各地を
探索しました！**

第34回国民文化祭・にいがた2019、第19回全国障害者芸術・文化祭にいがた大会は、9月15日から開幕し、県内各地で様々なイベントが行われました。11月30日に新潟県民会館で行われる閉会式でフィナーレを迎えます。



柏崎市が企画した「かしわざき・ふつつとつ探訪」は、「街なか史跡コース」、「昭和天皇の御散歩道

コース」、「貞心尼史跡コース」、「大洲番神めぐりコース」の4コースを開催し、多くの参加者が市内を探索しました。秋の空は変わりやすく、気持ちよく歩くことができました。コースもありましたが、雨天により、すべて回る

ことのできないコースもありました。しかし、どんな天候でもご参加いただいた皆様は市内の歴史に触れて、楽しみながら探索する様子が多くみられました。



**来て・見て・触れる！
かしわざき
木喰仏めぐり**

柏崎市では国民文化祭の事業のひとつとして「かしわざき・木喰仏めぐり」来て・見て・触れる！木喰仏めぐりin柏崎」と題して、市内に展示された木喰仏を巡る



イベントを開催しました。市の指定文化財に指定されている木喰仏ですが、今回は、その木喰仏を実際に見て触れることができ、そのものを企画しました。参加者の中には県外からお越し頂いた方もいらっしゃいました。参加者の皆様からは「実際に触ることができて貴重な体験



ができた。」「素晴らしい彫刻を拝見できた。」「など、大変好評でした。市内には83体の木喰仏があります。市内にはまだまだたくさんのお木喰仏が展示されていますので、興味のある方は、ぜひ木喰仏めぐりをしてみてはいかがでしょうか。

エイジレスコース お部屋で、お外で コーヒーを味わう

●本格コーヒーの基本
秋のエイジレスコース



では、コーヒーに関する2種類の講座を行いました。まずは、10月1日「はじめての本格コーヒー」です。基本的な知識を学びました。

産地の違う焙煎前の生の豆を見ると、生の豆は白っぽくてシワシワして

いました。焙煎すると見慣れたコーヒー豆に変わっていきそうです。

その後、焙煎回数や淹れる温度で味に違いが出ることや、器具の種類、淹れ方を学びました。その違いを体験するためにたくさん試飲しました。みなさん自分好みの味に出会えたでしょうか。

●アウトドアで楽しむ

10月8日は、アウトドアでコーヒーを楽しむ「美味しいコーヒー、水と山の風景」を行いました。15日と22日には、実際に八石山に登り、柏崎の美味しい湧き水で淹れたコーヒーを飲みました。あいにくのお天気の中で飲んだ温かいコーヒーで癒されました。

道祖神と石仏の 魅力を感じる

シニアコースでは柏崎の道祖神を講義とフィールドワークで学ぶ講座を実施しました。申し込みが殺到し、別日程で同じ講座を設けるほどの人気ぶりでした。

講義では道祖神とは何か、市内にはどこに置かれ、どんな形態のものがあるかなどをお話して頂き、翌週には西部地区や鶴川地区など様々な場所の道祖神を見学しました。普段じっくり見ることのない道祖神を間近で観察し、作り手のこだわりや表情など、それぞれ



の個性や魅力を感じました。

講師である市立博物館渡邊学芸員の丁寧な解説と豊富な知識で、道祖神だけでなく石仏全体の魅力をたっぷりと感じることができました。受講生からは「先人の暮らしが分かった」「見過ごしていた物の魅力を発見でき嬉しい」「地域の資源発見をこれからも心掛けたい」などの声がありました。お昼に立ち寄った別俣「きらら」のお弁当も大好評でした♡



柏崎の伝統工芸を 見て聞いて学ぶ

かしわざき市民大学では10月に「日本の美しいものづくり」と題し、柏



崎の伝統工芸に触れる講座を実施しました。大久保鋳物と門出和紙について知る機会とし、それぞれの工房からご協力頂き、現地で歴史や製法、現在

の取組などを学びました。大久保鋳物の回では、

五代晴雲原惣右工門工房のご夫妻から講師を務めて頂き、ご主人からは大久保鋳物の技法を、奥様からは歴史や現在の取組を講義して頂きました。

紫銅焼きや蝋型鋳造法の職人技の実演も見せて頂き、受講したみなさんは、とても有意義な、学びの時間を過ごすことができたのではないのでしょうか。

門出和紙の回では、講師を務めてくださった高志の生紙工房代表の紙づくりへの思いや、哲学にふれ、生き方や現代社会との向き合い方までも考える素晴らしい機会となりました。

参加者募集中!

冬休み期間子ども向けコースの講座に参加する小学生を募集しています。普段はできない珍しい体験や、大人も楽しめる本格的な体験ができる講座です。

12月は子どもだけでなく、クリスマスケーキや年賀状など、年末の準備ができる内容です。

1月は親子向けの講座です。アロマクラフトやエクササイズなど、長いお休みの気分転換にピッタリな内容です。おじいちゃん、おばあちゃんとの参加もできます。未就学児が対象の託児サービス

スもあるので、ご希望の方はお申し込み時にお知らせください。

チラシは小学校で配布されるほか、市民プラザの受付窓口や、市のホームページでもご覧いただけます。12月1日までお申し込みを受け付けていますので、ぜひお申し込みください。



編集・発行：柏崎公民館(柏崎市教育委員会 文化・生涯学習課)

〒945-0051 新潟県柏崎市東本町1-3-24

TEL 0257-20-7500 Fax 0257-22-2637